

南部中学校区 運営協議会だより

第28号
令和4年7月発行
南部中学校区運営協議会
<事務局> 南部中

地域とともにある学校づくりを進めます

南部中学校区の各学校（大志小・向山小・浅野小・富士小・南部中）は、平成25年度から正式に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール10年目を迎えました。この「南部中学校区運営協議会だより」については、その前年度から発行し、11年目となります。学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら、子どもたちの健やかな成長をめざし、各学校で様々な活動が行われています。今年度においても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いろいろな取り組みを見直しながら実践できることを進めています。このような中、各学校で実践されている「健全育成を目的とした子どもたちの安全・安心への取り組み」を紹介します。

南部中学校での取り組み



つつじ祭ボランティア

4月30日(土)、5月1日(日)に、第45回一宮つつじ祭が開催されました。コロナ禍のために久しぶりの開催となりました。

南部中学校の生徒も、吹奏楽部の演奏や受付ボランティアとして、つつじ祭を盛り上げようと協力しました。自分たちができることに積極的に取り組むことで、地域の一員として、SDGsを意識した地域づくりに貢献していきたいです。

あいさつ運動

5月25日(水)から27日(金)の登校時に、PTAと生徒会役員が合同であいさつ運動を行いました。

新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、登校してくる生徒とさわやかなあいさつを交わしました。保護者や地域の方に見守られながら生活しています。今後も地域の一員としての自覚をもって生活していきます。





読み聞かせサークル「りぼん」 向山小学校
 5月24日(火)に、「りぼん」のみなさんによる読み聞かせを行っていただきました。今年度は6回以上の読み聞かせをしていただく予定です。今回は、感染症対策としてプロジェクターを使ったり、大型絵本を用意したりしていただきました。また、英語での読み聞かせや、「赤鬼」の仮装などの工夫もしていただきました。子どもたちは、いつもと違った演出に、引き込まれるように聞き入っていました。

交通事故ゼロを願って 大志小学校

5月16日(月)に交通安全教室が行われました。一宮警察署と市役所市民協働課の方から、道路での正しい歩き方、自転車の正しい乗り方を教えていただきました。青空隊やPTA交通委員の皆様にもお手伝いいただき、訓練に取り組むことができました。

小学生の交通事故の原因の一番は「飛び出し」です。見通しの悪い場所では、車が来ていないかを特にしっかりと確認することが大切です。また、自転車はブレーキやタイヤなど(ブ・タ・ベル・サ・ハ・ラ)を点検して乗ります。



交通安全教室 富士小学校

4月27日(水)に、一宮警察署・市民協働課・富士連区交通安全会長にお越しいただき、1年生児童と保護者、3年生児童を対象に交通安全教室を行いました。

見通しの悪い交差点や横断歩道の歩き方、正しい自転車の乗り方を学びました。

保護者や地域の方々の見守りもあって安全に生活しています。今後も地域の一員として交通ルールを守って生活します。

1年 交通安全教室 浅野小学校

4月12日(火)1年生の安全指導として、交通安全教室を実施しました。一宮市から指導員の方々に来ていただき、横断歩道の渡り方や信号機の正しい見方などについて教えていただきました。

毎日の登下校でも、横断歩道で左右を確認し、手をあげて渡る児童が多く見られるようになりました。

地域の方々におかれましても、今後ともあたたかい見守りをお願いいたします。

